

保守とお手入れ

注意 必ず電源を切ってください。感電・やけどの原因になります。

- 器具が汚れた場合は水でしめしたやわらかい布をよくしぼって拭いてください。金属みがきサンドペーパー等は使用しないでください。器具の破損・錆の原因になります。



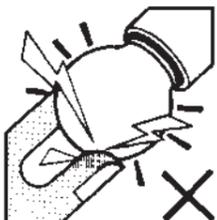
- 器具に殺虫剤をかけたり、シンナーやベンジンなどの揮発性のあるもので拭いたりしないでください。器具の変質・変色の原因になります。

- 器具のすきまに金属類（針金・ピン等）を差し込まないでください。感電の原因になります。

- 点灯および消灯直後のランプは高温になっています。手をふれないでください。やけどの原因になります。



- ランプが点灯しない場合は次のことをご確認ください。
 - ・スイッチが入って入るか？
 - ・ランプが切れていないか？
 - ・ランプがソケットに確実にハマっているか？



- ご使用中に異常が生じた時は、ご使用になるのをやめ、速やかに電源を切って、お買い上げいただきました販売店・工事店へご相談ください。



【お読になりましたら、この取扱説明書は、いつでもご覧になれる所に、大切に保存してください。】



アフターサービスのお問い合わせ

商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買い上げいただきました販売店・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは、2ページの「部品名称」のイラストをご参照ください。

ヤマギワ リビナ本館 〒101-0021 東京都千代田区外神田1丁目5番10号 TEL (03) 3253-5111(代表)	ヤマギワ 大阪照明部 〒541-0057 大阪府中央区北久宝寺町3丁目5番1号 TEL (06) 6259-5561(代表)
タ・ペリアテ 青山 〒107-0062 東京都港区南青山3丁目16番3号 TEL (03) 5770-1511(代表)	近畿営業部 〒541-0058 大阪府大阪市中央区南久宝寺町3丁目5番5号 TEL (06) 6259-5721(代表)
東京営業部 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3丁目4番地 TEL (03) 3253-5143(代表)	金沢営業所 〒920-0964 石川県金沢市高岡町3番20号 安田生命ビル6階 TEL (076) 222-5733(代表)
外商営業本部 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3丁目4番地 TEL (03) 3253-5153(代表)	高松営業所 〒760-0062 香川県高松市上明3丁目8番11号 TEL (0878) 39-3195(代表)
札幌営業所 〒060-0032 北海道札幌市中央区北二条西1丁目10番地 TEL (011) 221-1321(代表)	広島営業所 〒730-0032 広島県広島市中央区立町2番25号 TEL (082) 249-5256(代表)
山台営業所 〒980-0014 宮城県山台市青葉区本町1丁目13番22号 TEL (022) 227-1251(代表)	福岡営業所 〒810-0073 福岡県福岡市中央区豊崎2丁目1番10号 TEL (092) 721-5661(代表)
横浜営業所 〒231-0032 神奈川県横浜市中区不老町1丁目1番14号 TEL (045) 664-2871(代表)	宇都宮出張所 〒321-0954 栃木県宇都宮市元今泉4丁目18番19号 TEL (028) 639-1002
ヤマギワ 名古屋店 〒460-0036 愛知県名古屋市中区葵1丁目22番20号 TEL (052) 931-2111(代表)	高松出張所 〒370-0071 群馬県高松市小川木町2008番5 TEL (0273) 62-5920
名古屋営業所 〒460-0036 愛知県名古屋市中区葵1丁目22番20号 TEL (052) 931-3223(代表)	静岡出張所 〒420-0072 静岡県静岡市葵区二番町7番6号 TEL (054) 273-5305

所在地・電話番号が変更になることがありますのであらかじめご了承ください。

取扱説明書

PINHOLE LIGHT

DD
DK

yamagiwa

このたびは、ヤマギワの照明器具をお買い上げくださり誠にありがとうございます。この説明書をよくごらんの上、正しく取付け正しくご使用ください。この取扱説明書の記載内容は、次の目次の通りです。
●電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

目次

- 1ページ：器具型番、定格表、照明器具の施工方法について
- 2ページ：照明器具の施工（取付・調整）方法について
- 3ページ：照明器具のご使用方法について
- 4ページ：お手入れ方法、アフターサービスについて

定格表

本品の規格および外観は改良のため予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

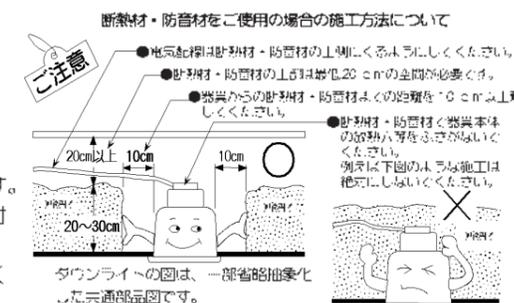
切込寸法 (単位mm)	外径寸法 (単位mm)	カタログ番号/型番	定格適合ランプ	質量	照度面 近接照度
75		D5340W 88 DD-48 G6-1 W	AC12V E2.4 ダイクニックミラー付 ニーボルトハニガンランプ 12V 20Wx1 (ランプ・トランス別売)	0.3 kg	0.5 m
		D5341W 88 DK-11 G4-1 W			
85		D5206W 88 DD-23 G7-1 W	AC12V E2.3 ダイクニックミラー付 ニーボルトハニガンランプ 12V 50Wx1 (ランプ・トランス別売)	0.4 kg	0.5 m
		D5342W 88 DD-49 G3-1 W	AC12V E2.1C ダイクニックミラー付 ニーボルトハニガンランプ 12V 50Wx1 (ランプ・トランス別売)		
		D5237W 88 DD-34 G0-1 W	AC110V E11 ダイクニックミラー付 ハニガンランプ 110V 50Wx1 (ランプ別売)		
130		D5138W 88 DK-07 G1-1 W	AC12V E2.3 ダイクニックミラー付 ニーボルトハニガンランプ 12V 50Wx1 (ランプ・トランス別売)	0.7 kg	

施工説明

電気工事店様へ、この説明書はお客様に必ずお渡しください。

警告

- 施工は取扱説明書にしたがい確実に行ってください。施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
- 断熱材・防音材をかぶせて使用しないでください。火災の原因となります。
- 住宅の断熱施工天井では使用できません。住宅以外の建物に使用するとき、右図のように行って下さい。
- 器具を改造しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- 天井埋込専用ですので、壁取付や天井直付けおよび傾斜天井への取付けはしないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- 表示された電源電圧（定格電圧±6%）以外の電圧で使用しないでください。感電・火災の原因となります。



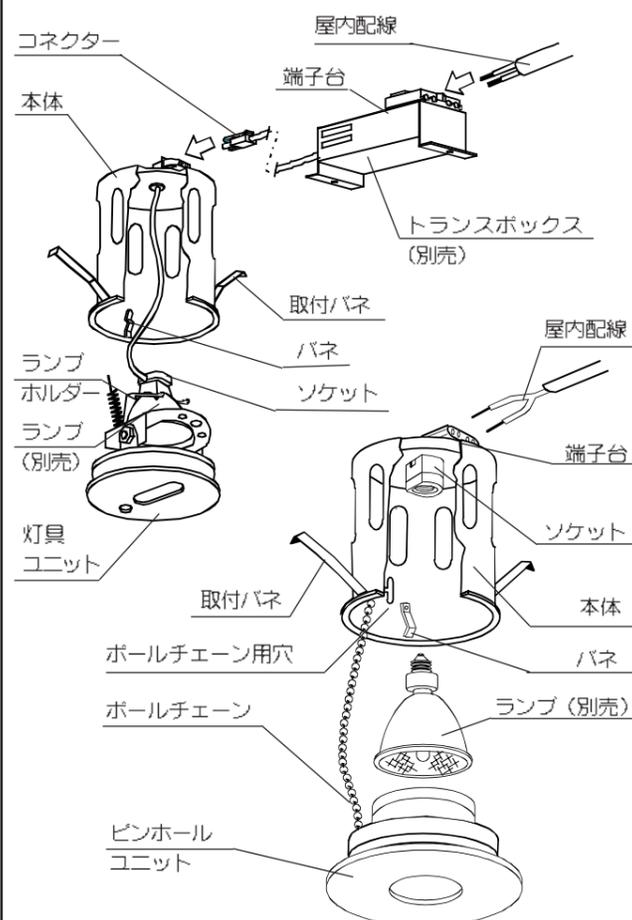
注意

- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所では、使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- 周囲温度は、5～35℃以外では使用しないでください。火災の原因となります。
- 住宅の断熱施工されている屋根や天井には使用しないでください。法律で禁止されています。

施工説明

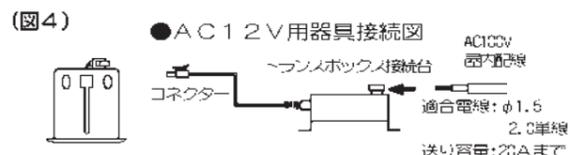
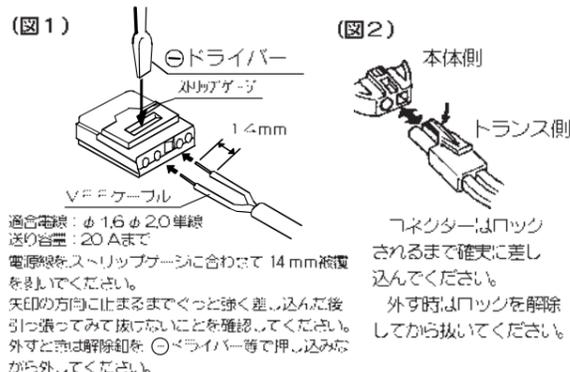
電気工事店様へ、この説明書はお客様に必ずお渡しください。

各部のなまえと取付けかた



- ①取付まへの確認をする
取付部の強度は器具質量に充分耐えるようにします。不備がありますと器具落下の原因となります。
- ②切込寸法（1ページ）に従って天井に丸穴をあける
切込寸法公差は±2mmとしてください。不備がありますと器具落下の原因となります。
- ③電源線を端子台に接続する
屋内配線を専用トランスボックス（別売）の端子台に接続したあと、天井裏に設定します。次に本体側とトランス側のコネクタを接続します。（図1・2）トランスの取付の詳細はトランスの仕様に従ってください。※D5237は本体の端子台に直接接続します。（図1）接続が不完全な場合、容量がオーバーした場合、火災・感電・不点灯の原因となります。
- ④本体を取付ける
ピンホールユニットもしくは灯具ユニットを本体から外します。次に図のように取付パネを本体にそわしながら天井穴にしっかりと固定します。（図3）本体下部と天井面との間に隙間ができないよう注意してください。※D5138は（図5）に従って取付金具を使用して取付けてください。不備がありますと器具落下の原因となります。
- ⑤ランプを取付ける
3ページの（■ランプの取付方法について）に従って、ランプを取付けます。不備がありますと火災・感電・不点灯の原因となります。
- ⑥照射方向の調整
2ページの（■照射方向の調整方法）に従って、照射方向を設定してください。
- ⑦灯具ユニットを取付ける
落下防止ボールチェーンを必ず本体の穴に入れた後、ピンホールユニットもしくは灯具ユニットを本体に押し上げてください。不備がありますと火災・感電・不点灯の原因となります。

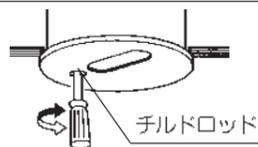
（この図は器具解説の為、共通化した抽象的な物です）



照射方向の調整方法

注意 必ず電源を切ってください。感電・やけどの原因になります。

- チルトタイプ
水平方向を定めてから灯具ユニットを本体に押し上げる。チルトロッドをドライバー等によって回転させ、垂直方向の照射方向を調整します。



取扱説明

お客様へ、この説明書は大切に保管ください。

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

警告

- 器具を改造しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- 布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。火災の原因となります。
- 異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店・電気工事店にご相談ください。感電・火災の原因となります。
- 器具と被照射面は50cm以上離してください。被照射物の火災・変色の原因となります。
- 断熱材・防音材でおおわないでください。火災の原因になります。



注意

- 器具の下に温度の高くなる物（ストーブ・ガスレンジ等）や湿気を発生させる物を置かないでください。火災の原因となります。
- この器具は屋内専用で5～35℃の範囲で使用するように設計されています。湿気の多い場所や水のかかる場所、温度の高い場所などには使用しないでください。感電・火災の原因となります。
- ランプ交換やお手入れの際には必ず電源を切って、約20分間待ってから行ってください。感電・やけどの原因となります。
- ランプ交換の際には、本体表示及び取扱説明書に従って、指定されたランプを使用してください。指定以外のランプを使用しますと、火災の原因となります。
- 3～5年に1回は、電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換ください。（使用条件、使用環境で異なりますが、一般に照明器具の寿命の目安は10年です。）

ランプ交換のしかた

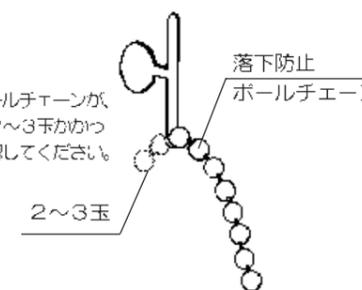
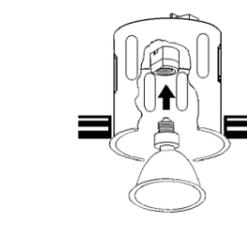
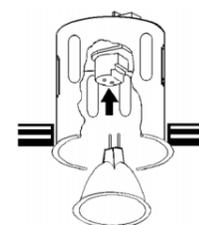
注意 必ず電源を切ってください。感電・やけどの原因になります。

ランプ取付方法について

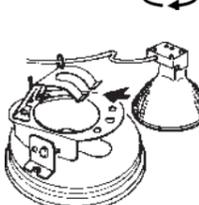
- 本体表示に従って、右記のランプを使用してください。指定以外のランプを使用しますと火災の原因になります。
- 点灯中・消灯直後のランプは高温になっています。手をふれないでください。やけどの原因になります。

カタログ番号	定格・適合ランプ
D5340, D5341	GZ4 グイロイックミラ-付ランプ 12V 20W
D5138, D5206	GU5.3 グイロイックミラ-付ランプ 12V 50W
D5342	EZ10 グイロイックミラ-付ランプ 12V 50W
D5237	E11 グイロイックミラ-付ランプ 110V 50W

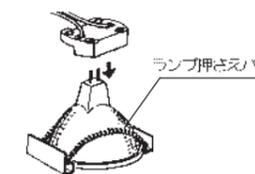
- D5206
ランプは、ソケットとの間に隙間ができないように確実に差し込んでください。
- D5342, D5237
ランプは、ゆるみ、ガタ等がないようにソケットの奥までねじ込んでください。
- 落下防止ボールチェーン取付の確認
落下防止: ボールチェーンが、本体の穴に2～3玉かかっているか確認してください。



- D5340, D5341
灯具ユニット上のランプホルダーのスリットにランプの首を合わせて押しこみます。外す時は、ランプホルダーを上へ持ち上げながら引き抜いてください。取付方法に従って確実に取付けてください。不備がありますと、火災・感電・不点灯の原因となります。



- D5138
ランプの押さえパネを広げランプをセットします。次にソケットをランプのピンに差し込んでください。不備がありますと火災・感電・不点灯の原因となります。



ランプ交換は必ず電源を切って約20分待ってから行ってください。

